

高校教育における 地域経済分析システム（^リ^ー^サ^スRESAS）活用について



令和2年2月

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府 地方創生推進室

ビッグデータチーム

1. RESASとは

2. 教育目的での活用

3. その他RESAS関連情報

(政策アイデアコンテスト、RESAS出前講座、RESASまんがブックレット)

1-1. 地域経済分析システム (RESAS) について

リ - サ ス

~Regional Economy Society Analyzing System~

- 地域経済に関する官民の様々なデータを、地図やグラフ等で分かりやすく「見える化」しているシステム
- 各地域が自らの強み・弱みや課題を分析し、解決策を検討することを後押しするツール
- 地方公共団体等における、証拠に基づく施策立案 (EBPM) をさらに促進
- 教育現場でも、**探究学習等に活用**。課題解決型学習として、地域の姿や課題を理解し、どうすれば解決できるか、自分が地域とどのように関わっていけるかを考える機会にできる。
- 課題解決に不可欠な**データリテラシー** (情報活用能力) の養成にも資する。

1-2. RESASマップ一覧【81メニュー】

1. 人口マップ

- 1-1. 人口構成
- 1-2. 人口増減
- 1-3. 人口の自然増減
- 1-4. 人口の社会増減
- 1-5. 新卒者就職・進学
- 1-6. 将来人口推計
- 1-7. 人口メッシュ
- 1-8. 将来人口メッシュ

2. 地域経済循環マップ

- 2-1. 地域経済循環図
- 2-2. 生産分析
- 2-3. 分配分析
- 2-4. 支出分析
- 2-5. 労働生産性等の動向分析

3. 産業構造マップ

<全産業>

- 3-1-1. 全産業の構造（一部※）
- 3-1-2. 稼働力分析
- 3-1-3. 企業数
- 3-1-4. 事業所数
- 3-1-5. 従業者数（事業所単位）
- 3-1-6. 付加価値額（企業単位）
- 3-1-7. 労働生産性（企業単位）

<製造業>

- 3-2-1. 製造業の構造
- 3-2-2. 製造業の比較
- 3-2-3. 製造品出荷額等

<小売・卸売業（消費）>

- 3-3-1. 商業の構造
- 3-3-2. 商業の比較
- 3-3-3. 年間商品販売額
- 3-3-4. 消費の傾向（POSデータ）
- 3-3-5. From-to分析（POSデータ）

<農業>

- 3-4-1. 農業の構造
- 3-4-2. 農業産出額
- 3-4-3. 農地分析
- 3-4-4. 農業者分析

<林業>

- 3-5-1. 林業総収入
- 3-5-2. 山林分析
- 3-5-3. 林業者分析

<水産業>

- 3-6-1. 海面漁獲物等販売金額
- 3-6-2. 海面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-3. 海面漁業者分析
- 3-6-4. 内水面漁獲物等販売金額
- 3-6-5. 内水面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-6. 内水面漁業者分析

4. 企業活動マップ

<企業情報>

- 4-1-1. 産業間取引（※）
- 4-1-2. 企業間取引（※）
- 4-1-3. 表彰・補助金採択
- 4-1-4. 創業比率
- 4-1-5. 経営者平均年齢（※）
- 4-1-6. 黒字赤字企業比率
- 4-1-7. 中小・小規模企業財務比較

<海外取引>

- 4-2-1. 海外への企業進出動向
- 4-2-2. 輸出入取引
- 4-2-3. 企業の海外取引額分析

<研究開発>

- 4-3-1. 研究開発費の比較
- 4-3-2. 特許分布図

凡例

赤字 : 2019年6月27日データ更新メニュー
(※) : 限定メニュー

5. 観光マップ

<国内>

- 5-1-1. 目的地分析
- 5-1-2. From-to分析（宿泊者）
- 5-1-3. 宿泊施設

<外国人>

- 5-2-1. 外国人訪問分析
- 5-2-2. 外国人滞在分析
- 5-2-3. 外国人メッシュ
- 5-2-4. 外国人入出国空港分析
- 5-2-5. 外国人移動相関分析
- 5-2-6. 外国人消費の比較（クレジットカード）
- 5-2-7. 外国人消費の構造（クレジットカード）
- 5-2-8. 外国人消費の比較（免税取引）
- 5-2-9. 外国人消費の構造（免税取引）

6. まちづくりマップ

- 6-1. From-to分析（滞在人口）
- 6-2. 滞在人口率
- 6-3. 通勤通学人口
- 6-4. 流動人口メッシュ
- 6-5. 事業所立地動向
- 6-6. 施設周辺人口
- 6-7. 不動産取引

7. 雇用／医療・福祉マップ

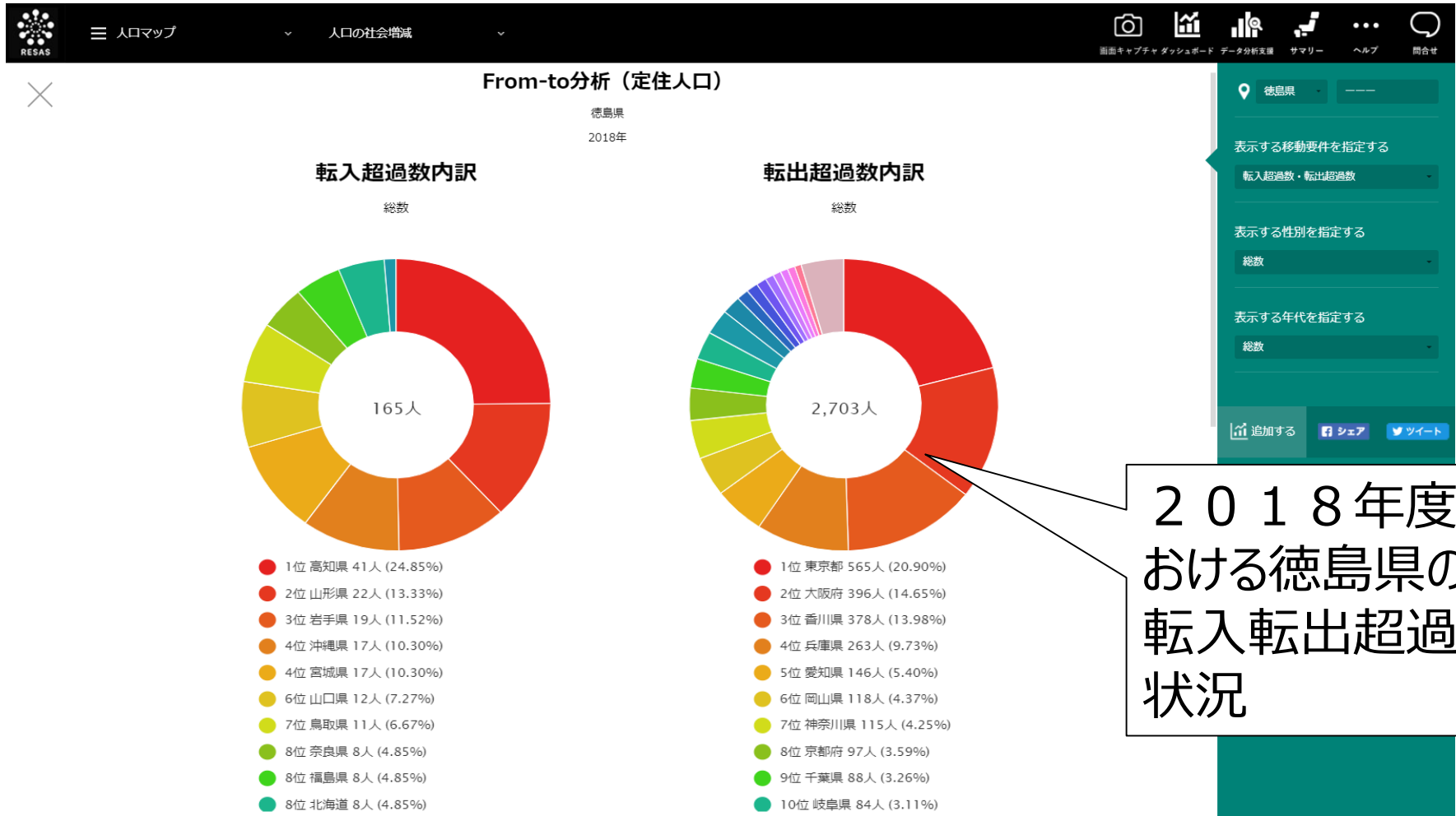
- 7-1. 一人当たり賃金
- 7-2. 有効求人倍率
- 7-3. 求人・求職者
- 7-4. 医療需給
- 7-5. 介護需給

8. 地方財政マップ

- 8-1. 自治体財政状況の比較
- 8-2. 一人当たり地方税
- 8-3. 一人当たり市町村民税法人分
- 8-4. 一人当たり固定資産税

1-3. 「人口」マップ：人口社会増減

○転入・転出による人口の社会増減を表示。



【出典】
総務省「住民基本台帳人口移動報告」

1-4. 「地域経済循環」マップ：地域のお金の流れ

- 地域のおおまかな経済循環の構造を把握可能。
- 自治体経済のマクロ的課題が浮き彫りに。

RESAS
地域経済循環マップ
地域経済循環図

画面キャプチャ
ダッシュボード
データ分析支援
サマリー
ヘルプ
問合せ

地域経済循環率

88.3%

地域経済循環図

2013年
指定地域：宮崎県

生産（付加価値額）

分配（所得）

支出

所得への分配

34,750

所得からの支出

39,359

支出による生産への還流

34,750

付加価値額（一人当たり）

2013年
指定地域：宮崎県

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額（一人当たり）	280万円	719万円	710万円
付加価値額（一人当たり）順位	5位	24位	40位

所得（一人当たり）

2013年
指定地域：宮崎県

	雇者所得	その他所得
所得（一人当たり）	392万円	169万円
所得（一人当たり）順位	37位	18位

支出流出入率

2013年
指定地域：宮崎県

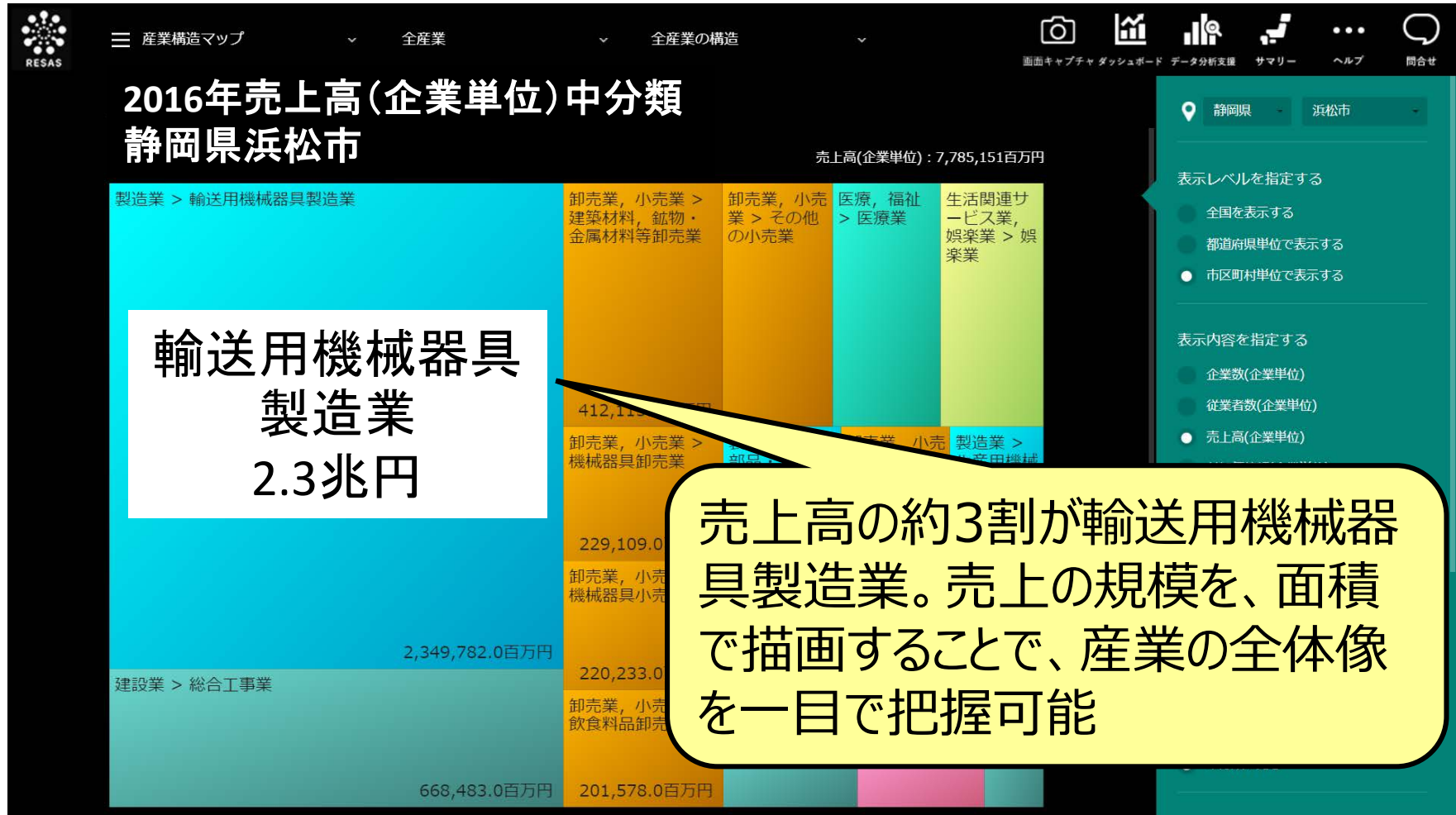
	民間消費	民間投資	その他支出
支出流出入率	1.7%	-25.5%	-30.4%
支出流出入率順位	22位	44位	27位

算]（株式会社価値総合研究所（日本政策投資銀行グループ）受託作成）
<http://policy/circulation/index.html>
 下URLを参照。

5

1-5. 「産業構造」マップ：全産業の構造

- 雇用や所得を生み出している産業を直観的に把握。
- 重点的に支援すべき産業の検討が可能。



出典：総務省「経済センサス—基礎調査」再編加工、総務省・経産省「経済センサス—活動調査」再編加工

1. RESASとは

2. **教育目的での活用**

3. その他RESAS関連情報
(政策アイデアコンテスト、RESAS出前講座、
RESASまんがブックレット)

2-1. 教育目的での活用

中学・高校・大学等でもRESASの活用が拡大中。新指導要領解説（※）にも明記。

（※）『中学校学習指導要領解説 社会編』（要領自体は、平成29年3月告示、令和3年度より全面实施）

『高等学校学習指導要領解説 地理歴史編』（要領自体は、平成30年3月告示、令和4年度より全面实施）

<金沢大学>

- RESASを活用し、データで地域の現状分析等を学ぶ講座が、**新入生の必修科目**に。
- 29年度は約1200名の学生が履修。

○授業名

統計学から未来を見る
（講師：松浦 義昭 氏）

○クラス数・授業回数

選択必修 基礎編19クラス
選択科目 発展編1クラス



授業の様子

<長野県松本県ヶ丘高等学校>

- RESASを活用した学習を1年生（普通科・英語科）全8クラス320名で実施。
- **長野県教育委は、県下の高校で授業を実施中。**
（29年度は13校で約3000名の学生が履修。30年度は28校を予定）

○授業の概要

「総合的な学習の時間」で、同県の歴史・文化・産業等を学ぶ「信州学」の一環として、RESASを活用。

○関連した取組

校内発表会、コンテストへの応募、
県議会議員と生徒の懇談会も実施。



授業の様子

（参考）『中学校学習指導要領（2021年度より全面实施）解説 社会編』、『高等学校学習指導要領（2022年度より全面实施）解説 地理歴史編』にRESASが明記

空間的相互依存作用や地域などに着目して、課題を探究する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

①生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解すること。

②生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察、構想し、表現すること。

・・・内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局及び経済産業省の「地域経済分析システム（RESAS）」・・・などの公的機関が提供している・・・情報や情報手段を適切に活用できる技能を養う観点から、・・・情報手段の活用を積極的に工夫することが望まれる。

2-2. 教育目的での活用

高校生等向けRESASを活用した授業

<教育現場における実践事例集>

- 2019年度末にRESASホームページで教育現場（主に高校）における**指導案（略案）**や**授業料スライド等**を公開すべく、準備中。
- 公開予定の教材は、様々な教員に利活用していただくことを想定し提供予定
- 科目は、総合探究・地理・国語表現・商業・情報等を含む8案を予定。

<指導案（略案）（案）>

【転記】内閣府「まち・ひと・しごと創生本部」情報システム 及びRESAS事務局「総合案内」
高等学校 教科「情報1」科目「情報1」でのRESAS活用

- 実践の手順、資料など**
第1学年「情報1」単元「情報通信ネットワークデータの活用」の「データ分析」
【転記】「データ分析」の活用が目的であり、授業では、または...
- 単元の目標**
・地域の成長・発展を行う学習を通して、地域と国家経済を発展的に発展
・地域社会の発展に貢献するための実践的学習の
・データ分析の活用を通して、地域に貢献できる力を育く
- 本単元で実践するRESASの活用**
人口マッピング機能、人口推移、人口の地域別推移、人口の社会構成。
- 指導計画（各時間）**
単元「情報通信ネットワークデータの活用」の「データ分析」にお
ける学習活動、学習内容

時	学習活動・学習内容	＜本時＞
1	① データ分析の考え方を理解する。 ② Excelを使ったデータの読み取り・グラフの作成 ③ データを適切な方法で表現する。 ④ 地域社会、都市計画に活用するデータの活用	
2	① RESASの活用方法について理解する。 ② RESASの活用方法について ③ レポートの作成	
3	① データ分析の活用方法について理解する。 ② データ分析の活用方法について理解する。 ③ データ分析の活用方法について理解する。 ④ データ分析の活用方法について理解する。	
4	① データ分析の活用方法について理解する。 ② データ分析の活用方法について理解する。 ③ データ分析の活用方法について理解する。 ④ データ分析の活用方法について理解する。	
5	① 地域社会、都市計画に活用するデータの活用 ② データ分析の活用方法について理解する。 ③ データ分析の活用方法について理解する。 ④ データ分析の活用方法について理解する。	

1. はじめに、ひらいて！
2. 地域社会におけるデータ活用と地域社会の発展
3. 地域社会の発展に貢献するための実践的学習の
4. 地域社会の発展に貢献するための実践的学習の

<授業用スライド（案）>



RESASのデータを使うと何ができる？

- 多くのデータから、まちの特徴がわかる
- 「まちの良いところ、強み」
- 「課題や解決すべきところ」

RESASの使い

RESASを使ってみよう！～レポート作成～

- レポート様式 Word 設定
→A4 余白狭い
- RESASで街の人口についてのグラフ等抽出
- 抽出したグラフをWordでレポートに貼り付ける
- ファイル名→〇〇

データが浮かぶ

2-3. 教育目的での活用

<教材の一部例①：指導案（略案）「情報Ⅰ」>

※こちらはまだ案段階なので、ご参考までにご覧ください。

【略案】内閣官庁まち・ひと・しごと創生本部ビッグデータチーム RESAS 副教材検討会議
 高等学校 教科「情報」 科目「情報Ⅰ」での RESAS 活用

1. 実施学年、教科など
 第1学年 「情報Ⅰ」 単元「情報通信ネットワークとデータの活用」の「データ分析」
 (数学Ⅰでデータ分析の単元が終わってからの想定。またはRESASを活用した探究活動の前提条件を想定)

2. 単元の特徴
 ・ 課題の発見・解決を行う学習を通して、情報と情報技術を効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成すること
 ・ 地域活性化など地方創生に関する問題解決を行うための情報技術の習得や課題解決の方法を身につける
 ・ データとデジタルツールの仕組みを学び、RESAS に代表される Web ツールを活用し、データ分析の手法を身につける。

3. 本単元で活用する RESAS のマップ
 人口マップ→人口構成、人口増減、人口の自然増減、人口の社会増減、新卒者数・進学、将来人口推計


4. 指導計画（5時間）
 単元「情報通信ネットワークとデータの活用」の「データ分析」において RESAS を活用する。

時	学習活動・学習内容	指導上の留意点、教材・資料
1	○データ分析の考え方について理解する。 ・Excelを使ったデータの集計・グラフの作成 ○データを適切に読み取る。 ・組出し比較、量的データの読み取りなどの理解	・RESAS などの公開機関から抽出した実際のデータをもとにデータ処理をさせる。 ・数学Ⅰでの学習とのつながりを踏まえ、相関・因果関係の落としこみについて留意する。
2	○RESAS 使用方法について理解する。 ・RESAS の使用方法について ・レポートの作成	<本時> ・RESAS のデータについての説明を行う。 ・例として生徒の居住市町村の人口データなどを抽出させる。
3	○グループ分けを行う。 RESAS を活用し、データを収集する。 ○各グループでデータの分析を行う。(グループによる活動) ・現在人口がよく似ている3つの市について RESAS で情報収集 (例：豊田長久手市・羽宮佐賀市・奈良親井市) ・グループ内での情報の共有	・3人一組でグループを分ける。 ・3人が揃ったそれぞれの市の状況について話し、データを比較させる。 ・例として2015年の人口が前回調査と比較してそれ以前と以後の人口推移は異なる。その背景について RESAS のデータをもとに考察させる。
4	○各市における人口推移の理由を調べ ・それぞれの市における将来人口推計がなぜようになるか考察を行う。 ○発表の準備 (グループによる活動) ・パワーポイントによる発表の準備	・どこに着目させるかを指示する。 例：地理的状況、人の出入り (人口マップ・まちづくりマップ)、経済の動向 (地域経済情報マップ・産業構造マップ/企業活動マップ・観光マップ)、地方自治体 (地方行政マップ)、RESAS 以外のデータ等も活用する。(市のHP・各種統計) データを提示し相違のある主張をさせる。
5	○発表・相互評価・他グループの意見の共有を行う。 ・各グループの発表 ・相互評価	・事前にグループワークを提示し、相互評価をさせる。 ・他グループの意見なども踏まえ、リフレクションを行う。

5. 本時の学習（2/5時間）

進	学習活動・学習内容	指導上の留意点、教材・資料
入	RESAS のデータを視覚的に意見を主張してみよう。	・本時の学習課題を指示する。
展	1. はじめに (スライド1) ・安社会におけるデータ活用の意義を理解する。	・意見の主張のためのデータの選択や提示方に着目させる。
閉	2. RESAS について理解する。(スライド3~4) ・RESAS におけるビッグデータを集約させることや可視化させることの意義を理解する。	・一般的なデータ分析の手順としてはデータを提示し、目的に応じて加工し、可視化させる必要があるが、RESAS にそのような手順によらず簡単に使用できる。

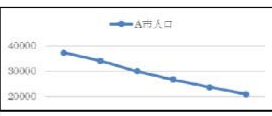
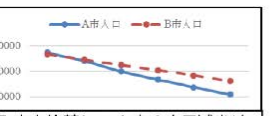
3. 課題1 (スライド5~6)
 ・課題1の使い方を理解する。
・実際に RESAS を使い、生徒の居住地域の人口ピラミッドを表示させる。
例：人口構成 → 徳島県 → 人口ピラミッド を選択したもの



4. 課題2 (スライド7~9)
 ・RESAS の人口データを抽出させ、データからわかることをレポートとしてまとめ提出させる。
・できるだけ複数のデータを用いて自分の主張を補完させる。
・単に人口が減少しているといった主張ではなく、人口構成のピラミッドから単年別人口動向に注目したり、出生率や新卒者の数・進学動向から人口の変化の実態にせまれるようにアプローチを行う。

5. 本時のまとめ、振り返り
 ・データからわかることとわからないことがあることを理解する。また、データの選択の重要性を意義をさせる。

6. 本時（または本単元）で RESAS を活用する意義

図1 A市単独の人口動向	図2 A市とB市の人口動向比較
 <p>A市は人口減少が進んでいる→事実</p>	 <p>B市と比較してA市の人口減少は進んでいる→比較・評価</p>

・実際に RESAS の HP を示しながら説明を行う。
 (インターネット検索画面から RESAS で上位に表示される。) (必要に応じて各種データの説明を行う)
 ・データが数値で示されるよりも地図上に表示したり、グラフで示されることで全体を俯瞰できることや可視化によりわかりやすいことに着目させる。

☆活用する RESAS のマップ
 メインメニュー → 人口構成 → 県(市町村)等選択 → 人口ピラミッド

・スクリーンショットや Snipping Tool (スライド11~13) による画像貼り付けでグラフやデータを抽出させる。

☆RESAS にはグラフを作成できる場合 RESAS にはデータが CSV ファイルでダウンロードできる機能がある。これを用いて、Excel 等でデータの地理・グラフ化を行うことができる。

☆活用する RESAS のマップ
 メインメニュー → 人口構成、人口増減、人口の自然増減、人口の社会増減、新卒者数・進学、将来人口推計 等

データ分析において人口減少の事実を提示するだけでは問題点として評価できず、他の市の人口動向等と比較することで初めて問題点として評価できる。(図1・2) そのことから疑問が生じ、その疑問の解決のために情報収集を行うことができる。また、ビッグデータを可視化するシステムとして RESAS は非常に優れており、その仕組みを参考に生徒がデータを表現する能力を身につけるのに役立つ。この活動を通じたものを用いて、探究活動等で地域活性化に取り組みだけでなく、数学や理科における統計データの処理にも活用できると考える。

2-4. 教育目的での活用

<教材の一部例②：授業用スライド「情報Ⅰ」(案)>

※こちらはまだ案段階なので、ご参考までにご覧ください。

はじめに

- データだけ示してそこからすべてわかるわけではありません。
- 今回はRESASにおける人口データについて調べてもらいます。
- 今回の目標はデータを根拠に自分の主張をすることです。
その際に重要なのは用いるデータの選択です。

1



RESASのデータを使うと何が出来る？

- 多くのデータから、**まちの特徴**がわかる
「まちの良いところ、強み」
「課題や解決すべきところ」
- まちの特徴から、**未来へのアイデア**が浮かぶ
「もっとよくなる仕組み」
「課題が解決する仕組み」

4

RESASを使ってみよう！

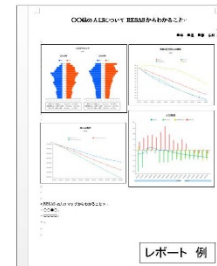
課題 2

〇〇県(市町村)の人口データから
どんなことがわかりますか？

7

RESASを使ってみよう！～レポート作成～

- レポート様式 Word 設定
→A4 余白狭い
- RESASで街の人口についての
グラフ等抽出
- 抽出したグラフをWordでレ
ポートに貼り付ける
- ファイル名→〇〇



レポート例

9

データの比較 ～地域を追加する～



10

などなど…

<RESAS for Teachers サイト> … 3月末開設予定

<https://teacher.resas-portal.go.jp/>

多くの先生方にご欄いただけますと幸いです。

1. RESASとは

2. 教育目的での活用

**3. その他RESAS関連情報
(地方創生☆政策アイデアコンテスト、RESAS
まんがブックレット、RESAS出前講座)**

3-1. 地方創生☆政策アイデアコンテスト

RESASを活用して自らの地域を分析し、地域を元気にするような政策アイデアを募集するコンテスト。今年度で5回目の開催。

- 本年の高校生・中学生以下の部では、全国から**262件**の応募あり。
- 中学校および高校でのRESASを活用した授業で学び、本コンテストで実践することができる
- 今年度より大臣賞受賞のアイデアには内閣府より施策実現に向けてフォロー

〈地方創生☆政策アイデアコンテスト2019〉

- 募集区分：高校生以下・中学生以下の部／大学生以上一般の部／地方公共団体の部
- 募集期間：2019年7月16日（火）～10月9日（水）
- 最終審査会&表彰式：2019年12月14日（土）（会場：中央合同庁舎第8号館講堂（内閣府））

【2019年 高校生・中学生以下の部】

地方創生担当大臣賞（最優秀賞）

「朝ご飯に商機あり 温羅めし」

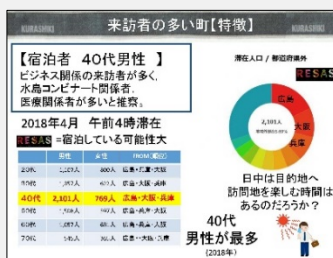
（岡山県立倉敷商業高等学校、分析対象地域：岡山県）



最終審査会の様子



最終審査会の様子



プレゼン資料

【2017年 高校生・中学生以下の部】

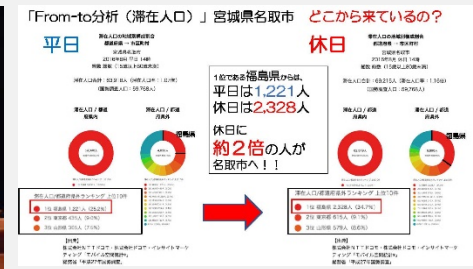
地方創生担当大臣賞（最優秀賞）

「ふくしまにぎわい大作戦（地元商店街を盛り上げるために私たち小学生ができること）」

（福島大学付属小学校、分析対象地域：福島県）



最終審査会の様子



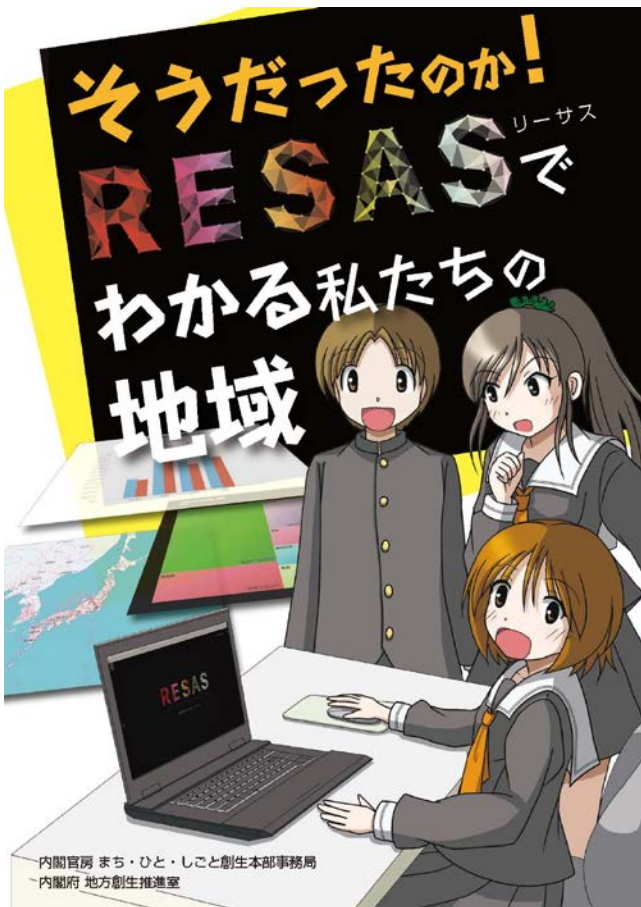
プレゼン資料

(参考) 地方創生☆政策アイデアコンテスト2019

	政策アイデアのタイトル	所属／チーム名等（敬称略）	分析対象地域	予選地域
高校生・中学生以下の部	朝夜景で地域活性化	朝夜景プロジェクトチーム	北海道	北海道・東北
	だてな さすけねプロジェクト	福島県立保原高等学校 課題研究	福島県	北海道・東北
	優秀賞 地域でつくる「ささえあいのしくみ」	兵庫県立農業高等学校	兵庫県	近畿
	優秀賞 新たな特産品で地域を元気に！	兵庫県立社高等学校 生活科学科3年	兵庫県	近畿
	地方創生担当大臣賞 朝ご飯に商機あり 温羅めし	岡山県立倉敷商業高等学校	岡山県	中国
	大島大橋有料化による島内ツーリズムの促進	山口県立周防大島高等学校 政策アイデアチームB	山口県	中国
	一菜一会～野菜で繋がる人と人～	徳島県立脇町高等学校	徳島県	四国
	スタンプで繋がるあかがねの街 ～私たちからの観光プラン～	愛媛県立新居浜商業高等学校	愛媛県	四国
	観光による薩摩川内市チャレンジ大作戦！	鹿児島県立川内商工高等学校	鹿児島	九州・沖縄

3-2. RESASまんがブックレット

高校生以下の皆様向けに、平成28年10月より、RESASまんがブックレット「そうだったのか！RESASでわかる私たちの地域」を公開。
(RESASのデータ更新に伴い、平成30年4月更新)



日本のとある地方都市「みのり市」の、とある高校。その高校の部活動「イノベーション部」では、日々、「地域の活性化」についての研究がなされています。
ある日のこと。

「リーサス」？ なにそれー？

マホたちイノベーション部の部員たちは、なんだか聞きなれない言葉に出会いました。

地方公共団体の様々な取組を情報面から支援するために「まち・ひと・しごと創生本部事務局」が提供する産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約して可視化する地域経済分析システムだよ

部長・ユウキが「ひとこと」で解説するも、やっぱりよくわからない部員たち。インターネット上でだれでも見られるページらしいので、とにかくまずはみんなで見てみることに。すると・・・

アレ？・・・こいつ・・・なんだかスゴイぞ！

続きは、以下のリンクからご覧ください。

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/resas/information/index_manga_booklet.html

3-3. 経済産業局のRESAS担当部局一覧

RESAS利活用のサポートのため、各地方経済産業局が、地方公共団体、地方議会関係者や民間団体等が主催する勉強会・研修会等に職員を派遣。

ご相談につきましては、以下、各地方経済産業局担当課にお問合せください。

局	担当部局	電話番号
北海道経済産業局	総務企画部 企画調査課	011-709-1775
東北経済産業局	総務企画部 企画調査課	022-221-4861
関東経済産業局	総務企画部 企画調査課	048-600-0232
中部経済産業局	総務企画部 企画課	052-951-2694
	北陸支局 総務課	076-432-5588
近畿経済産業局	地域経済部 地域開発室	06-6966-6012
中国経済産業局	総務企画部 企画調査課	082-224-5626
四国経済産業局	総務企画部 企画課 地方創生支援室	087-811-8507
九州経済産業局	地域経済部 地域経済課	092-482-5574
内閣府 沖縄総合事務局	経済産業部 企画振興課	098-866-1727

RESASのご利用や、RESASに関する各種情報はこちらから

“RESAS” で検索

RESAS

検索

(<https://resas.go.jp/>)